

【5月下旬 発売予定】

### ● らっか 落花の雪 いくたよるず 生田萬の乱 / 横村出 著

#### 暴挙か、義挙か？

天保8(1837)年、大塩平八郎の乱から数カ月後、將軍家親藩・伊勢桑名藩の飛び領である越後柏崎で、江戸幕府を震撼させたもうひとつの史実があった。生田萬の乱――。

米の凶作に追い打ちをかける米価高騰のからくり。幼子を川に流し、娘を売り、飢えて首を吊る米どころの領民を救う手立てはあるのか？「尊王救民」の旗を掲げ、数人の仲間たちと決起した生田萬の生きざまを描く。

定価 2,200円 (本体 2,000円 + 税) / A5判 / 352ページ



【著者紹介】横村出 (よこむら いずる)

1962年、新潟県柏崎市生まれ。柏崎高校、早稲田大学政治経済学部卒業・早稲田大学大学院政治学専攻科修了。朝日新聞社の海外特派員等を経て、小説家・ジャーナリスト。作品に、鎌倉時代の幕府と越後を舞台に大名毛利氏の前史を描いた歴史時代小説『放下一小説佐橋ノ荘』、作家自らの足で歩いた現代世界を点描した『漆黒のピラミッド―世界をめぐる十の短編』ほか、ロシアのプーチン政権と戦争の間をめぐるノンフィクション『チェチェンの呪縛―紛争の淵源を読み解く』がある。神奈川県鎌倉市在住。

【5月下旬 発売予定】

### ● 新潟県人物小伝 坂口安吾 / 一般社団法人 安吾顕彰会 岩田多佳子 著



#### 《安吾生誕 120年記念出版》

昭和21(1946)年4月「墮落論」、6月「白痴」発表。

「生きよ、墮ちよ」

戦後、一切の権力や価値観が崩壊した世の中に、その言葉は衝撃であった。

25歳で文壇デビューし、数百にも上る作品を生み出した稀代の作家、坂口安吾。

48歳で閉じたその生涯を、生誕120年のいま、振り返る。

定価 1,100円 (本体 1,000円 + 税) / A5判 / 100ページ

## 【お知らせ】

### ● 雑誌『月刊キャレル』

号数	定価	発売日	特集(予定)
2026. 6月号 Vol. 386	¥700(税込)	2026/5/20 水	「夏を乗り切る健康法(仮)」 「5,000円で満喫できる日帰り旅(仮)」
2026. 7月号 Vol. 387	¥700(税込)	2026/6/20 土	「冷やし中華始めました(仮)」 「学校におでかけ(仮)」

- 『月刊キャレル』は初回配本のみで、追加・バックナンバーは注文いただけません。
- 特集は変更になる場合がございます。

### ● ゴールデンウィーク期間の営業、ご注文品出荷、返品受付締切日について

4月度 返品受付締日 4/28(火)

#### 【書籍の注文品の出荷】

下表「●印」は稼働日です。書籍出荷稼働日の14時までのご注文は当日発送いたします。冊数により発送方法が変わりますので到着まで日数がかかる場合がございます。

#### 【雑誌・書籍返品締め切り】

末日締めのお店様(一部を除く)は、4月28日(火)到着分まで4月入帳、以降到着分は5月入帳とさせていただきます。お早めの返品対応をお願いいたします。

	4月				5月						
	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
当社営業日	●	●		●	●						●
書籍出荷日	●	●		—	●						●

### ● 返本について(書籍・月刊キャレル共通)

返本については、当社書籍保管庫へ「返品伝票」を添えてお送りください。

**注意** ホンマジュンコ著『ゆきとおじいちゃん』(ISBN978-4-86132-831-2)については、取次へ返本をお願いいたします。

#### ■ 返本送付先：新潟日報メディアネット 書籍保管庫

〒950-0134 新潟市江南区曙町3丁目6番25号 (株)第一製品流通 内 ☎025-382-1414

- ・返品伝票は、店舗名・書名・冊数が明記されていれば書式は問いません。
- ・一部チェーン店様では指定の専用伝票が必要となる場合もございます。
- ・他版元様、取次扱いの本の混入があった場合は、着払いでのお戻しとなります。
- ・返本送料は原則として元払いでお願いしております。